

金浦瓦版

編集・発行：金浦区自治会
発行日：令和二年十二月二十日

市の十一月広報に同一区内で三件の記事が掲載されました。その内容は、青少年健全育成に貢献したとして栄えある表彰状の授与・新規就農者に認定、ぶどう栽培に専念・区の文化的事業、今昔かるたを製作。今後の金浦区の活性化を思うとき、明るい材料提供と共に将来展望のヒントがあるように感じます。これをひとつの契機として、日常的に活性化の話題が飛び交い、新たな試みが生まれたり、村中を巻き込んだ「地域づくりのうねり」が起こることを期待しています。

令和2年度 但馬青少年本部長表彰



波多野 哲哉さん

但馬青少年本部は、「但馬青少年本部長表彰」を発表し、市少年指導者の部で波多野哲哉さん（金浦区）、青少年団体グループの部で和田山中学校卓球部が選ばれました。

波多野さんは、ふるさと教育事業「ふるさと探検隊」の指導者のほか、市内小・中学校の環境学習や地域自治協議会の自然観察会などの講師を通して、地域の青少年の健全育成に貢献していることが評価されました。

認定新規就農者に認定書を交付



認定書を交付する多岐市長（左）と、認定を受け笑顔を見せる南谷雄大さん（中）と奥さまの里衣さん（右）

市はこのたび、新たに1人の

新規就農者に対し青年等就農計画認定書の交付を行いました。

この認定書は、農業経営基盤強化促進法に基づき作成した計画を専門家の意見を得て市が認定するものです。

今回認定された南谷雄大さん（金浦区）は、平成30年7月から令和2年9月までの2年3カ月間、農事組合法人ファームくだわで研修をされ、このたび独立されました。

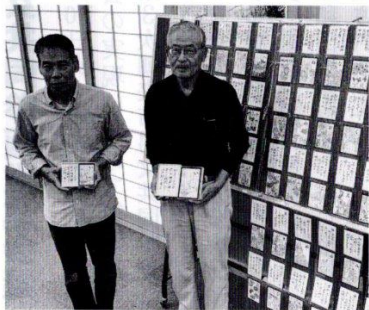
今後は、ぶどう栽培及びぶどうの加工品販売を目指しております。

コロナ感染予防対策

感染リスクが高まる「5つの場面」

- ①飲酒を伴う懇親会など
- ②大人数や長時間に及ぶ飲み会
- ③マスクなしでの会話
- ④狭い空間での共同生活
- ⑤居場所の切り替わり（休憩中やリラックス時の三密回避）

金浦区はこのほど、金浦区や夜久野高原の歴史・文化を紹介する「高原・金浦今昔かるた」を作成されました。



「高原・金浦今昔かるた」を作った福本区長（左）と波多野さん（右）

このかるたは、元区長の波多野富則さんが中心となり、郷土史家や短歌愛好家などのアドバイスを受けて作成。48句ある絵札は波多野さん夫妻がサインペンや色鉛筆で温かみのあるイラストに仕上げました。

区長の福本辰志さんは「金浦区の歴史を知ってもらおうきっかけになれば」と話され、波多野さんは「金浦区や夜久野高原は歴史の宝庫。地域を活性化したい」と話されました。

金浦区の詳しい情報はこちら
<http://www.kanaura.com/>